

連絡会庶務メモ

昭和50年

- 12月25日 火山室の庁内移転に伴い、火山噴火予知連絡会庶務の電話番号内線382(又は543)番に変更。

昭和51年

- 1月12日 第6回連絡会招集について、永田会長海外出張中につき、下鶴会長代行に伺い(文書)
- 1月20日 第6回連絡会招集について委員に通知(文書)
- 1月26日 科技厅より第6回連絡会に防災科学技術センターによる硫黄島の報告をしたい旨連絡があった。
- 2月15日 東工大小坂教授から第6回連絡会における硫黄島の報告につき連絡があった。
- 2月20日 第6回連絡会開催(13:30~16:20)
- 場所 気象庁東京管区気象台会議室
- 議題 1. 第5回連絡会議事録(案)の確認
2. 最近の火山活動(報告と検討)
- ア)桜島 イ)阿蘇山
- ウ)硫黄島 エ)十勝岳
- オ)その他
3. 連絡会庶務報告
4. 協議事項
- ア)火山地域で起こる地震の取扱いについて
- イ)観測結果の発表について
- ウ)次回連絡会開催期日
- 3月11日 前橋地方気象台、草津白根山現地調査の折、水釜火口底北東部に新しい噴気孔の形成を発見
- 3月12日 前橋地方気象台、草津白根山の活動状況について、臨時火山情報を発表
- 3月12日 東工大小坂教授、草津白根山の現地観測に出発する旨連絡あり
- 3月15日 連絡会報第5号発刊
- 3月15日 小坂教授来庁され、草津白根山現地観測結果について報告があった。
- 3月15日 連絡会報第6号の原稿を依頼(担当委員あて郵送)
- 3月16日 "草津白根山の活動について(報告)"、各委員宛発送
- 3月22日 「本連絡会会報に使用する国土地理院発行地図の事務手続き」について、瀬戸委員に照会
- 3月24日~27日 気象庁火山機動観測班、草津白根山現地調査
- 3月31日 下鶴委員より新しく改選された噴火予知小委員会のメンバーリスト送付されてくる
- 4月1日 委員移動:気象庁、有住直介氏から小林寿太郎氏
- 4月2日 口永良部島新岳噴火(鹿児島地方気象台報告)

4月 7日 小坂教授から「4月2日実施草津白根山現地調査結果」について報告があった。

正 誤 表

号	頁	行	誤	正
5	10	↑ 11	日視	目視
"	20	(b) 図	33.0~33.0	30.0~33.0 °C
"	26	Fig2	Surfacemovement	Surfacemovement
"	26	↑ 4	1957年6月から	1975年6月から
"	42	↓ 2	火山性地震として。	火山性地震として、
"		↓ 8	1.8.	1.8
"	45	↓ 7	伊豆大島	雌阿寒岳
"	72	↓ 8	議事に入る前に	議事に入る前に
"	76	↑ 4	大森房吉(1910)浅間山	大森房吉(1910):浅間山
"	裏表紙		幹事七田・神沼の間に	「末広重二」を入れる